



フルート・ピアノ ジョイントコンサート

美しき真備 未来へのエール



フルート	作曲・ピアノ（伴奏）
谷藤 山花	徳田 旭昭
ピアノ	ピアノ（伴奏）
渡辺 慶子	衣奈 渚

Program

- | | |
|-----------------------|------------------------------------|
| E. エルガー/愛の挨拶 | 徳田 旭昭/真備をイメージした新曲（初演） |
| 尾高尚忠/フルート協奏曲 Op.30b | 上を向いて歩こう |
| S. ラフマニノフ/幻想的小曲集 Op.3 | いのちの歌
(NHKドキュメンタリードラマ『開拓者たち』より) |

1月18日（土）開演 | 13:00（開場 | 12:30）

マービーふれあいセンター さつきホール

料金

前売り一般：2,000円 学生：1,000円 ・各券当日500円UP

チケット取扱い

マービーふれあいセンター TEL | 086-689-9111
ぎんざやプレイガイド 086-222-3244
アルテゾーロ・クラシカ 086-224-6123

お問い合わせ

utukusikimabi2025@gmail.com

後援

OHK岡山放送 公益財団法人倉敷市文化振興財団 山陽新聞社



こちらのフォームからも
ご予約いただけます

美しき 真備

その穏やかな地では 人々の強さと絆が 今日も一段と輝いている

時が過ぎ、町は完全に復活を遂げているように見えるかもしれませんが、しかし、もしかしたらまだ困っている人がいるのではないかと、大好きな町のために何かできないか、私たちの思いを届けたい！と、この度のコンサートを企画しました。チャリティーコンサートとし、会場の皆様から賜ったご意見に基づいて、収益の一部を何らかの方法で町へ還元したいと思っております。コンサートは1部がクラシック、2部が真備へのエールをテーマにした内容になっています。また作曲家の徳田旭昭氏による、真備をイメージして作曲した新曲(タイトル未定)は世界初演となっており、作曲家本人による演奏も必聴です。音楽を通じて、皆様と一緒に「美しき真備」を感じられたら幸いです。

谷藤 由花/フルート



倉敷市出身。岡山城東高等学校、岡山大学教育学部音楽専修卒業、同大学院教育学研究科音楽教育専修修了。10歳の時に倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラ入団し、フルートを始める。第43回岡山県新人演奏会出演。葉月弦楽四重奏団とフルート四・五重奏を、倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラとフルート協奏曲をソリストとして共演する。これまでに、岡山と神戸にてジョイントリサイタルを行う。主に岡山県と兵庫県にて室内楽、吹奏楽、オーケストラ等の演奏会に多数出演、後進の指導にあたってきた。教育学にも深い関心があり学校勤務の経験がある他、子どものためのコンサートを行ったり、コンサートの収益を教育委員会へ寄付したりしている。第4回岡山学生フルートコンクール中学生の部入選、第5回同コンクール中学生の部第3位、第8回同コンクール高校生の部第2位。第12回大阪国際音楽コンクールSection 1 Age-U 木管部門入選、第14・15回同コンクール Section 1 Age-G 木管部門入選。第20回KOBEL国際音楽コンクール本選出場。これまでに伊豆丸利江子、堺由美、諸田大輔、細川順三の各氏に師事。岡山フルートの会会員。幼少期より長い時間を真備で過ごし、真備の方々に大変感謝している。

渡辺 慶子/ピアノ



倉敷市出身。倉敷青陵高等学校、くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コースを卒業後、ユーリ・スレサレフ氏の推薦を得て渡露。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院五年本科を修了し、同時にロシア国家演奏家資格を取得。2015年同大学院修了。その後もロシアにおいて音楽活動を重ねる。ムジカ国際フェスティバル(ロシア)にて最高位。これまでにピアノを小野文子、水本雄三、安田正昭、ユーリ・スレサレフ、歌曲伴奏をヴァレリー・ゲラシモフ、タチアナ・アフアナシエフスカヤ、室内楽をアルチョム・アガジャーノフ、ドミトリー・ガリーニンの各氏に師事。アーディングリー・カレッジ(イギリス)にてアドルフ・バラビノ氏のマスタークラスを受講・修了コンサートに出演。これまでに国立プーシキン美術館、スクリャービン博物館、プロコフィエフ記念カレッジなど国内外で多数のコンサートを開催している。12年に及ぶモスクワでの活動を終え、2022年より地元岡山県を拠点にソロ、室内楽、歌曲伴奏、合唱伴奏など幅広く演奏活動を行う傍ら、後進の指導にあっている。

徳田 旭昭/作曲・ピアノ(伴奏)



岡山県、広島県在住。現代音楽を中心に多くの作品を発表しており、これまでに現音作曲新人賞入選、国際芸術連盟作曲コンクール第3位、Global Young Musicians Competition 作曲部門金賞など、国内外の受賞歴をもつ。作品は藝大フィルハーモニア管弦楽団、ポーランド・シンフォニア・イヴベントゥス、岡山フィルハーモニック管弦楽団のメンバーなど、国内外の演奏家によって初演されており、再演の機会も多い。2022年には自身初の作品展「岡山の作曲家作品展ー徳田旭昭の作品を中心にー」をルネスホールにて開催。2023年には第24回岡山県芸術文化賞準グランプリを受賞した。

近年は日本の伝統建築から着想した作品を発表しており、『たけあみ』(2023)は、国際現代音楽協会の世界大会において、日本支部代表作品としてノミネートされている。現在、広島大学博士課程にて音楽研究(作曲、教育学)に励む傍ら、広島文化学園大学(非常勤講師)や個別レッスンなどで後進の指導にもあっている。日本現代音楽協会会員。

衣奈 渚/ピアノ(伴奏)



岡山山陽学園(旧:岡山山陽女子高等学校)音楽コース電子オルガン専攻卒業。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コースを卒業。大学卒業後、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に留学 研究科終了。くらしき作陽大学大学院演奏芸術領域モスクワ音楽院特別演奏コース修了。くらしき作陽大学在学中に、ユーリ・スレサレフ、アレクサンドル・ヴェルシーニン、アルチョム・アガジャーノフ、アンドレイ・ミキタ、アレクサンドラ・マカレーヴィチの各氏に師事。ヤマハ音楽教室でエレクトーンを岸本育子、赤松英彦、松本淳一、渡辺睦樹の各氏に師事。ピアノを守分詩恵、山下陽子の各氏に師事。第12回上代記念音楽コンクール高校生の部門において第1位を受賞し、入賞者披露演奏会に出演。2015年YEC(ヤマハエレクトーンコンクール)二次選考会奨励賞受賞。ヤマハヤングピアニストコンクール地区大会優秀賞受賞後、ファイナル推薦演奏会に出演。学生のための電子オルガンによる作品コンテスト第6回優秀賞受賞。上代記念音楽コンクール高校生の部第1位。第53・54回岡山県新人演奏会に出演。くらしき作陽大学登録伴奏者。



公共交通機関でお越しの方

- ・JR清音駅(伯備線)からタクシーで10分
- ・JR新倉敷駅(新幹線・山陽本線)からタクシーで20分
- ・吉備真備駅(井原線)から徒歩で15分

車でお越しの方

- ・山陽自動車道 玉島ICより約20分
- ・中国横断自動車道岡山米子線 総社ICより25分